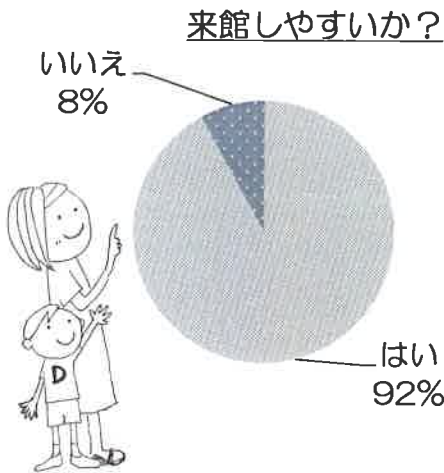


2015年
利用者アンケート結果（一部）
 実施期間：2015年7月
 回答数：224通

今年度も利用者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。数字から見てくるものも多々あり、貴重なご意見をいただきました。今後の運営に活かしていけるよう、スタッフと、港北区役所、関係機関、そして利用される皆さんと一緒に考えていきます。アンケート集計の全容は館内に閲覧用ファイルを用意しており、HPでも公開しています。

Q2 どろっぴには一人でも来館しやすい雰囲気がありますか？



「どろっぴには一人でも来館しやすい雰囲気がありますか？」という質問には「はい」と答えた方が92%でした。ここ数年ほぼ同じ数字です。

「来館しにくい」と答えた8%の方の中には、「すでにグループができてしまっているみたい」「仲間が出来上がっていてとけこみにくい」というように「一人での不安感」を感じていることが伺えました。

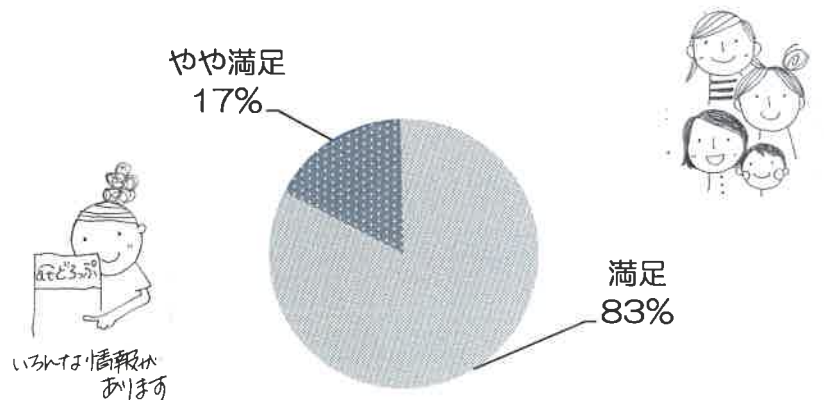
「どのような工夫があればもっと来館しやすくなりますか？」という質問には「初めて来る人向けのプログラムがあったらいいな」「初めて来た頃は来づらかった。何か一緒にやれると仲良くなれる気がする」「他の拠点に比べてスタッフが少ないので話す相手がいなかった」「スタッフだけではなく利用者からの声かけがあるといいな」というような提案もありました。

巻頭にも記しましたが、どろっぴにはスタッフ以外にも、多くの方が関わってくれています。そういう方と知り合いになれる、部活動やいろいろなプログラムがあります。それを活用して、知り合いになるきっかけにしたいだけたらと思います。

Q5 どろっぴに来る目的はどのようなものですか？その満足度は？

子どもの遊び場	216
友だち作りの場	88
情報収集の場	77
子育て相談	34
自分の居場所	26
部活動	6
講座やプログラム	4
子サポ	5
その他	5

子どもの遊び場としての満足度

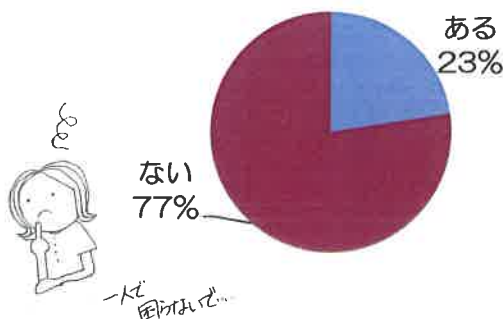


Q6 どろっぴにいる時に困ったことはありますか？

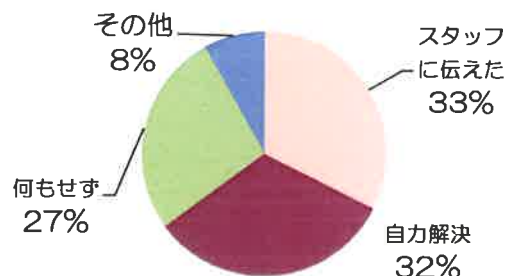
ここ数年「どろっぴにいる時に困ったことがあった」は若干増える傾向にありました。＜16%（2012）→26%（2013）→29%（2014）＞ 今年はいくぶん数値は減りましたが「困ったなあ」と感じる場面は多いようです。やはり一番多いのは「子ども同士のケンカやいざこざ」「ちょっと大きい子がぶつかってきた」「うちの子が突き飛ばされた時に、相手のお母さんが見ていなかった」など。

子ども同士のケンカやもめごと、大きい子に物を取られた…など、子どもの関わりの中で、親として気になることや、納得がいかないこともあるかと思えます。スタッフやひろばサポーターがその場に居合わせた時には、泣いている子ども、困っている親子の気持ちを、一緒に考えてお話ししたいと思っています。その場では誰にも伝えられず、モヤモヤとした気持ちを持ち帰らないで、遠慮なくスタッフに声を掛けてください。帰宅してからも、どうしても気になる、話したいと思われた場合には、電話していただいても結構です。

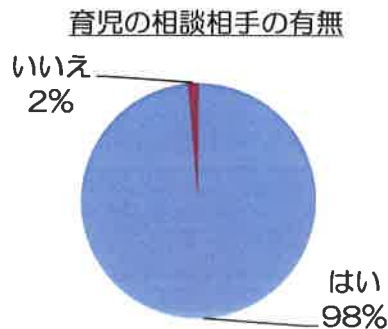
困ったことはあるか



どのように解決したか



Q10 育児に関して相談相手はいますか？



一番よく相談する相手（複数回答可）

パートナー	123
友だち（ママ友を含む）	94
親	79
どろっぴスタッフ	16
その他（内容は以下の通り）	2

今年初めてこの質問を入れたところ、多くの方が「相談する相手がある」と答えられました。身近にそういう存在があることは、すごくホッとできますね。どろっぴでは、ひろばで、子どもを遊ばせながら、スタッフとのおしゃべりもできます。また、臨床心理士による相談日、いろいろなテーマでなんでも話せる「ふらっとサロン」、助産師や先輩ママと授乳や卒乳のことを話せる「くろみサロン」などのプログラムもあります。どうぞ活用して下さい。

自由記述欄から……



改善します！

水槽の滑り止めをしたら？
棚の上に重たいものがあるのは大丈夫？
室内が匂う時がある

おっしゃるとおり！地震などの際に、被害を少なくするためにも、また、子どもを安心して遊ばせるためにも、こういったことはすぐに対処していきます。換気をしたり、滑り止めや耐震ジェルなどを設置していきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。



ご安心下さい！

おもちゃの消毒が気になる。どうなっているの？

プラスチック類のおもちゃは毎日消毒しています（なめても大丈夫なもの）また毎週曜日を決めて、布類のおもちゃや布団などは洗濯をしています。それ以外にも汚れた場合はその都度洗っていますのでご安心下さい。また「消毒セット」はトイレ近くの棚に置いてあります。自由に使ってください。



わかりやすくします！

意見

おかげ

ご指摘



地域イベント情報がほしい

受付カウンター、1階キッチンコーナー脇の棚の上に、各種チラシが置いてあるほか、受付に入ってくるラックにもいろいろな情報があります。もう少し、わかりやすく置けるようにしていきますね……皆さんからのアイデアも大募集です！

食事時間以外にも食べたい場合は？

今年初めにひろばのレイアウトを変更した際に、受付後ろにある白いテーブルでは「子どもに限り、いつでも飲食してもいい」としました。そのことをきちんと周知していませんでした。わかりにくかったことをお詫びします。

ただアレルギーの方への配慮のために「食べこぼしの清掃」「お菓子は館外で」とお願いしています。「大人もいつでも食べられたいなあ」という声もありますが、できれば食事時間内で、とお願いしています。



こんな意見もありました！

月曜休み、日曜休みではないといいなあ……

「日曜日・月曜日に過ごせる場所がないので、どろっぴが開いていたらいいなあ」「もっと遅い時間まで開いていたらなあ」「土日パパが仕事なので一人で子どもの世話をしているんだ」といった声は、日々ひろばでも耳にしていますが、今のところ、スタッフ体制から、対応することができない状況にあります。

日曜日や月曜日に過ごせる場やイベントなどの情報提供は、チラシ等でご案内するほか、ココめ〜るなどでも案内させていただきますので、ぜひ登録をオススメしています。

スタッフも地域に出向いた折りに、地域で開催される様々なイベント情報などの収集に努めています。

いろいろルール化されていないので悩んだり困ったりすることがあります。

どろっぴのひろばは、スタッフだけが物事を決めたり、指示したりするのではなく、ここに集うみんなで、考えたり、話したりして、より良い場にしていきたいと思っています。極力、貼紙などで一方的にお伝えすることはできる限り減らしています。日々過ごす中で「こんなことがあったらいいな」「どうしてこうなの？」と感じたことやアイデアなどをスタッフに伝えていただき、一緒に考えていきたいと思っています。

スタッフに伝えるタイミングが合わない方は、和室近くに設置してある「ご意見箱」をご利用ください。

子育て支援拠点どろっぴが出来て10年が経ちました。ここ「どろっぴ」は、ひろばに集う利用者、Sボランティアや学生ボランティア、とそれぞれの状況や立場は違っても「子どもがまん中」を合言葉に集う仲間を力にあわせて創り上げる場です。いろいろな経験をもった世代間の交流を通して、今できることを出来る範囲でやりたり、次の世代へバトンを繋いでいったり、そしていつの日か皆さんが誰かにちょっと手を貸してあげる存在になっていく時がくるはずです。

皆さんそれぞれが持っている力をこれからも貸していただいて、私たちスタッフはそのパワーをさらに皆さんに還元していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

